

2021 年 10 月 22 日
西日本旅客鉄道株式会社

運転士が乗務中に私物の携帯電話を扱った事象について

1 発生日時

2021年10月21日（木） 20時28分頃

2 発生場所

学研都市（片町）線 住道 ～ 鴻池新田 駅間

3 列車名

下り快速電車 7両編成 お客様：約300人
同志社前（19：53）発 宝塚（21：18）行

4 概 況

10月21日（木）、上記列車の運転士が、住道駅発車後に私物の携帯電話の電源を入れ、鴻池新田駅を通過するまでの間の運転中、断続的に画面を見ていた事実が判明しました。

※乗務中、私物の携帯電話は、電源を切り専用のケースに収納するよう社内規程で定めています。

※速度超過や信号冒進はありませんでした。また、列車に運休や遅れはありませんでした。

お客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。再度同様の事象が発生しないよう努めるとともに、引き続きお客様の信頼を得られるよう取り組んでまいります。